

第52回 NHK杯全国高校放送コンテスト長野県大会開催要項
(第42回 長野県大会)

1. 主催 長野県高等学校視聴覚教育研究会・全国放送教育研究会連盟・日本放送協会
2. 共催 全国高等学校文化連盟、日本放送教育協会
3. 後援 長野県教育委員会・長野市教育委員会
文部科学省・全国高等学校長協会・日本私立中学高等学校連合会・日本放送教育協会
NHKサービスセンター・日本放送作家協会
4. 協賛 日本電子機械工業会・エプソン販売株式会社 ほか
5. 目的 現代に生きる高校生の豊かな人間性の育成と、未来への展望をもつ人間としての成長をめざし、校内放送活動をメディアリテラシーの実践として位置づけ、情報発信としての放送活動の発展をはかる。
6. 日時 平成17年6月11日(土)～12日(日)
 - ・6月11日(土)《公開》番組部門
(受付9:40-10:10 長野市勤労者女性会館しなのき2階・ホワイエ)
公開審査(ラジオドキュメント、テレビドキュメント、創作ラジオドラマ、
創作テレビドラマ、研究発表部門)
 - ・6月12日(日)《公開》アナウンス・朗読部門
(受付9:10～9:40 長野市勤労者女性会館しなのき2階・ホワイエ)
公開審査(アナウンス部門、朗読部門) 結果発表 表彰 全国大会手続き(注意)・作品と台本4部および制作意図を6部は当日受付へ提出
(番組部門の公開審査に当日参加できない学校は作品等を前日までに事務局までご提出ください。朗読・アナウンス・研究発表は、会場での発表にて審査をします)

コンテスト優秀賞受賞者(作品)を、本年7月22日～24日にオリンピックセンター、東京NHKホール等で開かれる全国大会に県代表として推薦します。

下記の全国大会参加費は、県代表となった高校より県事務局を通して後日納入いただきます。

アナウンス部門、朗読部門は1名につき4,000円

ドキュメント部門、創作ドラマ部門は1作品につき6,000円

校内放送研究発表会は1作品につき3,000円

7. 会場 長野市勤労者女性会館しなのき
〒380-0814 長野市大字鶴賀西鶴賀町1481-1 (026) 237-8300 (代)
長野電鉄線「権堂駅」下車 徒歩2分 (長野市役所より600m 徒歩6分)
会場には駐車場がありません。公共交通機関の利用を強く勧めますが、自動車利用の場合は、長野市役所へ駐車し徒歩で会場へ向かうか、周辺の民間駐車場(有料)をご利用ください。

8. 参加制限 研究発表は1校1発表、番組部門は制限なし
(ただし、全国への推薦は1部門に1校1作品とする。)
アナウンス部門は1校5名以内、朗読部門は1校4名以内

9. 参加費 1作品・1発表・1人当たり高視研加盟校は1,000円(非加盟校は1,500円)
受付当日までに郵便局でお支払い下さい。

音楽著作物使用料と一緒に用紙で振り込んでいただいても結構ですが、通信欄に音楽著作物使用料、参加料の内訳(金額)を明記してください。

振込先は

口座番号 00580-2-94101

加入者名 長野県高校放送コンテスト事務局

通常払い込み料金加入者負担(受取人振込料金負担)で

振り込んでいただいても結構です。

振込まれた参加料は、棄権等の場合もお返しできません。

10. 参加申込みについて

参加登録締切 6月1日(水)正午

【申し込み方法】

下記事務局ホームページにて参加登録してください。

なお、インターネットにアクセスできない環境の場合は下記事務局まで申込書を F a x でお送りください。

確認のメールもしくは、F A X を事務局より返送します。

6月2日(木)17時までに受付内容確認のFAXまたはメールを返送します。これをもって参加登録完了です。連絡が届かない場合は、下記まで連絡をお願いします。

大会前日までに参加費・音楽著作物使用料を郵便局に振り込みます。

正式の参加申し込み書(学校長の印を押印し、の受領証の写しを裏に添付した申込書)については、当日参加受付まで提出ください。

第52回NHK杯全国高校放送コンテスト長野県大会事務局
上田高等学校 宮崎潤 気付
参加受付等の大会HPアドレス <http://hcon.dip.jp/>
電話 0268-22-0002(代) Fax 0268-23-5390
email: miyazaki@nagano-c.ed.jp
事務経費・負担の軽減のため、できるだけ電子メールでお願いします

11. 提出物 参加部門により以下のものを当日受付へ提出してください
参加申込書(校長印捺印の物)
参加費・音楽著作物使用料の受取証の写しを裏に添付してください。
アナウンス・朗読原稿4部
番組の台本4部、制作意図(ドラマのあらすじ)6部、作品テープ等
研究発表の要旨6部
録音使用明細書(様式4-8 著作物を使用する場合)ラジオ部門2部、テレビ部門3部

【注意】書式・規格、著作物の取り扱いについては『校内放送研究 No. 136』を熟読し、間違いや不備のないようしてください。なお、この冊子については、昨年度より各校への送付はしておりません。

http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon_h/pdf.html

にPDF形式でありますので、印刷してご覧ください。

特に著作物の取り扱いについては特に注意して、参加者の責任において手続きを、事前に済ませるとともに、台本の最後に「様式4-6使用著作物一覧表」を必ず添付してください。

12. 審査員 NHK長野放送局職員・長野高視研放送専門委員(当日発表)

13. 諸注意

- (1) 一昨年度より多くの変更点があります。規定については『校内放送研究 No. 136』を熟読し、規格違反のないようにしてください。

特に注意いただきたい点として、

ラジオドキュメント部門、創作ラジオドラマ部門のMDについて、必ず標準モードで録音するとともに、トラックを一つにまとめておいてください。再生は会場にある機材を利用するため会場で再生トラブルなども予想されます。バックアップとして別のMDやカセットテープなどにコピーした作品を用意して下さい。

昨年度から、全部門の原稿の様式をA4版またはA4半折りに統一されました。

『校内放送研究 No. 136』の「様式」に示されたものを拡大縮小せずにコピーして使って下さい。

審査規定の「規定違反」の適用を厳格に行います。

(仮に全国大会へ推薦したとしても失格とされてしまいます。)

・事前に提出する原稿・台本や作品は、コンテスト制作規定および様式規定を守って提出してください。

・アナウンス・朗読部門においては、規定時間の厳守をお願いします。なお提出した原稿と違う物を読むことはできません。

・他人の著作物を利用した場合は、十分に確認の上、必要な著作権の処理をするとともに、必要書類の添付を忘れずにお願いします。

・音楽著作物の使用については、JASRACの管理曲であることの確認をお願いします。管理外の曲の使用については、個々の学校での処理を確実にお願いします。

(著作権フリーの音源については、ジャケットのコピーは不要になりました)

- (2) 同一校の参加者が同一原稿を使用したり、当コンテストや他のコンクール等に発表した作品・原稿を発表した場合は失格となります。
- (3) 受付時間に遅れないこと。
(例年NHK長野放送局へ直接問い合わせる学校がありますが、問い合わせ先は上記事務局になりますので間違えないようにしてください)
- (4) 著作権等不明な点がありましたら各校で判断せず、上記事務局まで必ずお問い合わせ下さい。

第52回 NHK杯全国高校放送コンテスト長野県大会参加申込書

高等学校	学校長 印
顧問 (E-mailアドレス) 印	学校電話 () " Fax ()

番 組 部 門	部門名	番 組 名	分 秒

部門名欄には、テレビカメラ、テレビラ、ラジオカメラ、ラジオラ を記入。

研 発	題 名	使 用 機 材	時 間

ア ナ ウ ン ス	氏 名(ふりがな)	学年	性別	内 容(・・・について)

朗 読	氏 名(ふりがな)	学年	性別	作品番号	作 品 名

【納入金】

参加費 1000円 × ()人(作品) = ()円
 音楽著作物使用料 テレビ 420円 × ()件 ラジオ 210円 × ()件 計()円

裏に納入金の受領証の写しを添付してください。
 (当会からは領収書等の発行はしません)

